

菟田野小だより「桜梅桃李」

No.4

令和4年 5月27日(金)

(<http://www.utano-e.ed.city.uda.nara.jp/>)

「大きくなあれ」との気持ちを込めて

5月18日(水)とてもさわやかな晴れ空の下、宇賀志にお住まいの京地さんにゲストティーチャーとして来ていただいて、2年生が学級園に野菜の苗を植えました。今年は、自分たちで決めたトマト、とうもろこし、きゅうり、えだまめ、ピーマン、すいかを育てます。京地さんからは、苗の植え方、水のやり方、収穫の時期(食べごろ)などを教えていただきました。

今日から全員で水やりなどのお世話をします。シカにも負けず、カラスにも負けず、大きく育つといいなと思います。



中学校の先生からワンポイントアドバイス!

5月は体カテストの季節です。菟田野小学校ではシャトルランや立ち幅跳びなど8種目(低学年は6種目)を行います。

20日には全校でソフトボール投げをしました。この日までに1年生には6年生が投げ方などを教える時間



をとっていましたが、当日は菟田野中学校の保健体育の先生である小峰明先生に来校してもらってご指導いただきました。小峰先生は、ボールの握り方や投げるときのコツなど3点についてわかりやすく教えてくれました。子どもたちからは「新記録が出てうれしかった」「また教えてほしい」と好評でした。

菟田野は小中連携にも力を入れており、今年度は外国語活動等で交流授業も計画しています。こうやって連携を深めていくことが、子どもたちの9年間を見通した成長につながると考えています。

3年ぶりの「対面での1年生を迎える会」

5月23日(月)、夏を思わせるような晴天の中、運動場で1年生を迎える会を行いました。

1年生の自己紹介をした後、「だるまさんがころんだ」をしました。初めての全校生での「だるまさんがころんだ」は、とても壮観でした。次に、10のグループに分かれて「学校

〇×クイズ」「先生当てクイズ」を行い、1年生へ上級生から名刺のプレゼントがありました。イラストあり顔写真ありの楽し



い名刺でした。最後に全校がそろっての記念写真を撮りました。「あっという間に1時間たったね」と言った、ある3年生の言葉が印象的でした。

また、計画運営委員会が明るく元気に司会進行をしてくれました。ゲームやクイズを考え、役割分担も決めるなど当日までの準備に時間をかけてくれたことだと思います。こういう陰の努力が1年生を迎える会を成功させたのだと思います。学校を引っ張る高学年の姿が見られ、うれしくなりました。

まだコロナの影響を色濃く受けながらも、徐々に全校児童が集まる形式での学校行事を行えることを喜んだひとときとなりました。

